

# 用語解説

## ● WBT

Web-Based Trainingの略で、インターネットやWWW (World Wide Web)などの技術を利用して行う教育方式、または、それらの技術をベースに構築した教育システムのことです。学習者は、パソコンやネットワークを利用し、時間、場所にとらわれずに学習を行うことができます。

## ● VOD

Video on Demandの略で、従来のテレビ放送のように、送信者側が一斉に映像を流すのではなく、受信者側の要求に応じて映像を送信する形態を言います。

## ● メンタリング(Mentoring)

知識や経験の豊富な指導者(メンター)が、個々の受講者に対して学習を完遂できるように継続的に支援することを言います。

## ● コンピテンシーマネジメント (Competency Management)

能力の高い社員の行動特性(コンピテンシー)を分析し、成果を生む特性を抽出し、それを基にして職場行動に関する評価体系・評価基準を設定し、経営目標や事業戦略に合わせた、戦略的な人材教育や人材配置を実現する手法のことです。

## ● ナレッジマネジメント (Knowledge Management)

企業や人材が持っている形式知や暗黙知の把握、ドキュメント化、および伝達の仕組みを整えることにより、企業パフォーマンスの向上に結び付けようとする経営手法のことです。

## ● インストラクショナルデザイン (Instructional Design)

短期間で効率的かつ効果的に、ある目的のために人材を育成する手法で、米国を中心に研究されています。教育コースなどを開発し実施するために、情報を分析、統合、評価する、教育に対する工学的アプローチです。特に、学習実施後の学習効果の測定と評価を重要なポイントとしています。

## ● ノンリニア編集機

映像や音声をデジタル化してコンピュータに取り込

み、「カット&ペースト」などの編集を行う編集機です。

## ● オーサリング(Authoring)

静止画像や動画、音声などの、最近では主としてデジタル化されたデータを組み合わせてコンテンツを制作、編集することです。

## ● ホスティング(Hosting)

サーバの提供と、提供したサーバの運用・管理を行うサービスです。

## ● ASP

Application Service Providerの略で、アプリケーションソフトウェアの機能を、インターネットを通して複数の利用者に提供するサービスの形態です。

## ● アグリゲーション(Aggregation)

学習者のニーズに応じて、複数のコンテンツを組み合わせて配信することを言います。

## ● ラーニングオーガニゼーション (Learning Organization)

組織を取り巻くさまざまな変化の中で、変化を洞察し、問題の本質をとらえて根本的な問題解決のための課題を設定し、それを解決することでみずからを革新し、適応、発展していく自律型の「学習する組織」のことです。経営環境が不確実な現在、組織が変化に対応していくうえで必要不可欠とされています。

## ● MPEG2/4

映像・音声圧縮の国際標準規格で、エムペグと読みます。国際標準化機構で映像圧縮の標準化を行うために発足したワーキンググループ(Moving Picture Coding Experts Group)の名称に由来しています。デジタル放送やDVD対応のMPEG2のほか、携帯電話や電話回線などの通信速度の遅い回線を利用して、低画質で高圧縮率の映像配信を目的としたMPEG4などがあります。

## ● ATM

Asynchronous Transfer Modeの略で、非同期転送モードのことです。データや音声など異なる種類の情報を53バイトの固定長のセルに分割して伝送する方式です。

## ● XML

Extensible Markup Languageの略で、インターネット上

でのSGML(Standard Generalized Markup Language)の利用を容易にすることを目的として設計されたマークアップ(コンピュータ用記述)言語です。HTML(Hypertext Markup Language)のような固定のマークアップ方法だけではなく、文書独自のマークアップ方法を定義できます。

### ● トランスポンダ(Transponder)

通信衛星に搭載された中継器で、地球局からの電波を受信し、増幅した後、特定の周波数に変換して地上へ電波を送信するための装置です。通常、通信衛星には、複数のトランスポンダが搭載されています。

### ● NTSC

National Television System Committeeの略で、日本や米国などで現在採用されているカラーテレビ放送方式の名称です。走査線数が525本、1秒当たりの画像数が30フレームで、色信号と輝度信号を分離して送信し、再生時に合成します。NTSC以外の方式として、PAL(Phase Alternation by Line)方式やSECAM(Séquentiel Couleur à Mémoire)方式があります。

### ● コンテンツプリベイラ(Contents Prevaler)

コンテンツを流布させる人を意味します。この特集では、コンテンツ(映像、音声、データ)を継続的に提供する能力を持ち、コンテンツを利用する特定者を有する団体を指します。

### ● カフェテリア方式

対象者全員が一律的に受講するのではなく、個人の能力や開発ニーズに基づいて各種講座を選択し、受講していく方式を言います。

### ● ストリーム配信

視聴者が、通信回線を通じて映像データを視聴する際、全映像データをダウンロードしてからではなく、映像データを受信しながら同時に視聴できるようにした配信方式です。

### ● デコーダプラグイン(Decoder Plug-in)

MPEG4映像配信システム“Videonet IV”からの映像を受信、表示するソフトウェアのことです。視聴端末パソコンで動作するウェブブラウザに組み込んで使います。

### ● ユニキャスト(Uni-cast)

通信回線上で、多数のあて先に配信する「マルチキャスト」に対して、特定の相手にデータを送信することを言います。

### ● ビットレート(Bit Rate)

通信回線上で1秒間に転送されるデータ量(ビット数)です。

### ● フレームレート(Frame Rate)

通信回線上で1秒間に転送されるフレーム数です。

### ● CAI

Computer-Aided Instructionの略で、教育、特に講師と受講者間の教授・学習過程にコンピュータを利用した学習方式のことです。

### ● CBT

Computer-Based Trainingの略で、CD-ROM教材を利用した学習方式を言います。

### ● ブレンディング(Blending)

e-ラーニングと集合研修を組み合わせ、一つの研修または一連の研修シリーズを実施することです。e-ラーニングと集合研修のそれぞれの長所をブレンド(組み合わせる)することで、効果の高い研修が可能になります。

### ● リポジトリ(Repository)

一般にリポジトリは貯蔵庫、倉庫などを意味します。この特集では、ユーザーが設計した学習プロセスや教育のノウハウを貯蔵し、再利用するためのデータベースシステムを意味します。